



おとふけ

社協だより

No. 154

発行 社会福祉法人 音更町社会福祉協議会 音更町大通 11 丁目 1 番地 ☎ 0155-42-2400
E-mail : otofuke-shakyo@rainbow.plala.or.jp
HP : <http://otofuke-shakyo.jp>

令和 4 年 9 月 22 日

10月1日より76回目の「赤い羽根共同募金運動」がはじまります

困ったときは、おたがいさま 支え合う人たちがいる

共同募金の助成対象分野は、「社会福祉事業」と「更生保護事業」です。つまり、高齢や障がいのある方、子ども達の福祉などを支援するための活動など、共同募金はみなさまの身近なところで活用されています。

共同募金の募金活動は、毎年 1 回、厚生労働大臣が定める期間に全国一斉に展開されます。10月からは赤い羽根共同募金、12月中は歳末たすけあい募金もあわせて実施されます。音更町において**昨年は3,532,227円**の共同募金のご協力をいただきました。寄せられた募金は、一旦北海道共同募金会へ送金した後、音更町内の福祉事業と全道各地の福祉施設や団体の支援に充てられました。その他、募金の一部は大規模な災害に備えた準備金として積み立てられます。



おとふけ
福祉フェスタ2022
を開催します

例年7月に開催しております「福祉まつりinおとふけ」におきましては、新型コロナウイルスの感染拡大状況により、今年度も開催中止とさせていただきますが、規模を縮小してのイベントとして「おとふけ福祉フェスタ」を開催します。「福祉」を身近に感じる事が出来る楽しい内容を企画しておりますので、ぜひご来場ください♪

日時 令和 4 年 11 月 6 日 (日) 13 時 ~ 16 時 30 分
場所 音更町総合福祉センター
内容 (予定)

- 福祉映画上映会 ●福祉施設・団体の物品販売 ●高額寄付者表彰
- 赤い羽根共同募金特別企画 ●「福祉のお仕事」相談会 ●福祉体験コーナー
- 成年後見相談コーナー ●フードバンクコーナー ●育児グッズバザー ●子どものひろば 他

その他

- 感染予防を考慮し、会場内での飲食バザーは行いません。
- 当日の感染状況によっては、開催中止とさせていただきますので、予めご承知ください。



Facebook更新中

本会で実施している事業について、随時情報発信をしています。ぜひご覧ください。本会ホームページからもご覧いただけます。 → <http://otofuke-shakyo.jp/> スマートホンの方はこちらから。 →



この社協だよりは、赤い羽根共同募金助成金が使われています。



封筒募金協力をお願い

今年も10月1日から12月31日の3か月間「赤い羽根共同募金運動」が全国一斉に展開されます。

音更町共同募金委員会では募金用の封筒を用いた「封筒募金」により、皆様の善意の募金をお願いしております。

音更町をはじめ北海道全体の福祉の充実のため、ご協力を心からお願い申し上げます。

- ・赤い羽根共同募金は善意の募金ですので、金額についても定めはありません。匿名希望がない限り3月号の「社協だより」にお名前と募金額を記載させていただきます。
- ・領収書の発行を希望される場合は、封筒にその旨を明記願います。事務局より発行いたします。
- ・封筒に記載された個人情報については、共同募金以外の目的には使用いたしません。

納入方法・場所

①封筒ご持参の場合

■音更町共同募金委員会事務局

(音更町大通11丁目1番地 音更町総合福祉センター内)

■音更町役場木野支所

(音更町木野大通西6丁目1番地)

月～金曜日(祝祭日は除く) 午前8時45分～午後5時30分

※音更町役場木野支所においてもお預かりいたしますが、領収書については後日、事務局より発送いたします。

②口座振込の場合

音更町農協・木野農協より口座振込いただけます。

それぞれ金融機関に専用の振込依頼書をご用意しておりますので窓口申し出ください。

(振込手数料はかかりません)

また、ご連絡いただければ職員がご自宅までお伺いいたします

※町内会によっては町内会役員や班長さんがご協力をお願いにお伺いする場合がございます。

※郵便ポストへは投函できませんのでご注意ください

北海道共同募金委員会音更町共同募金委員会
(音更町大通11丁目1番地 音更町総合福祉センター内)

TEL 42-2400 FAX 42-5481

このようなところにも赤い羽根共同募金が役立てられています

あかげら工房

視覚障がいのある方々の就労の場として、天然酵母を使用したパンを製造・販売しています（予約販売のみ）。

令和4年度の共同募金の助成を受け、新しい冷蔵庫が設置されました。

～ ありがとうメッセージ ～

赤い羽根共同募金の助成を受け、あかげら工房に新しい冷蔵庫が整備されました。21年前、あかげら工房の開業以来使用していた冷蔵庫は扉の閉まりが悪く、困っていました。これからは安心してパンの材料を保管できます。ありがとうございます。



多くのプロスポーツチームも運動に賛同しています

北海道を代表するスポーツチームの選手や監督、漫画家の皆さんが北海道を想い「赤い羽根サポーター」として、赤い羽根共同募金を応援しています。

今年も北海道日本ハムファイターズや北海道コンサドーレ札幌等、それぞれ「勝利募金」「ヒット募金」「ゴール募金」等さまざまな形で協力しています。



寄付金付きバッジ

今年度は、道の駅「おとふけ」の移転開業を記念して駅長になった「おおそでくん」（音更町限定）と「エゾシカ」「エゾリス」（北海道限定）の寄付金付きピンバッジを販売しています。

購入いただくと製作費を除いた額が音更町の共同募金となります。
1個500円 音更町総合福祉センター他で取り扱い中です。

インターネットからも募金が出来ます

中央共同募金会「ふるサポ」のページからインターネットを通じて募金することができます。寄付先を「北海道」「河東郡音更町」と選択することで音更町の共同募金への寄付となります。

スマホからも、募金できます。



ふるサポ 赤い羽根

検索

今年度 音更町共同募金委員会の目標額は
3,400,000円です

目標額とは？

赤い羽根共同募金は集まった寄付金を特定の配分先などに単純に配分しているわけではありません。まず、様々な団体に申請を呼びかけ、配分を受けるための申請をいただきます。その内容について考慮した後、配分計画を作成します。

そしてこの計画に必要な額を「目標額」に設定して募金を行う仕組みです。

赤い羽根共同募金の流れ

共同募金活動の展開方法

封筒募金

各戸へ募金用封筒を配布し、ご協力いただく募金

法人募金

企業や商店などにご協力いただく募金

町内会募金

町内会を通じてご協力いただく募金

職域募金

企業や団体などに働く方よりご協力いただく募金

学校募金

町内の小・中・高等学校にご協力いただく募金

その他の募金

イベント募金や募金箱への寄付など

寄付金付きピンバッジの購入

1個500円のピンバッジを購入することで製作費を差し引いた額が音更町の募金となります

北海道共同募金会

音更町内の活動に配分

ボランティアセンター事業

地域交流サロンの推進

地域農園事業

社協だよりの発行

子ども食堂の運営補助

北海道内の活動に配分

もしもに備えた災害準備金

地域推進を目的とした総合支援事業

地域障がい児者支援事業

地域青少年児童健全育成事業

住民全般を対象とした事業

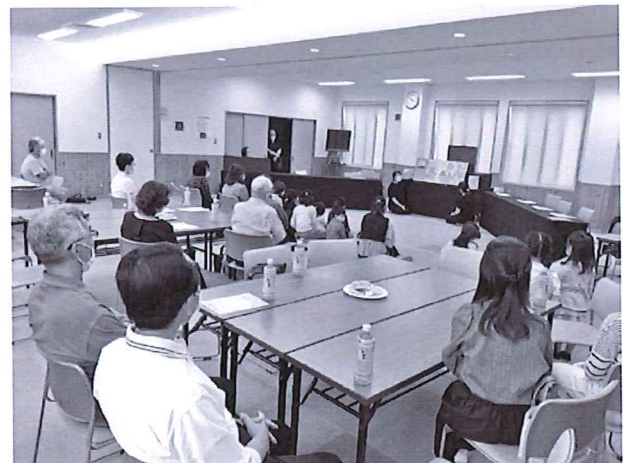
緊急性のある事業

※赤い羽根財源活用事業

地域交流サロンの推進

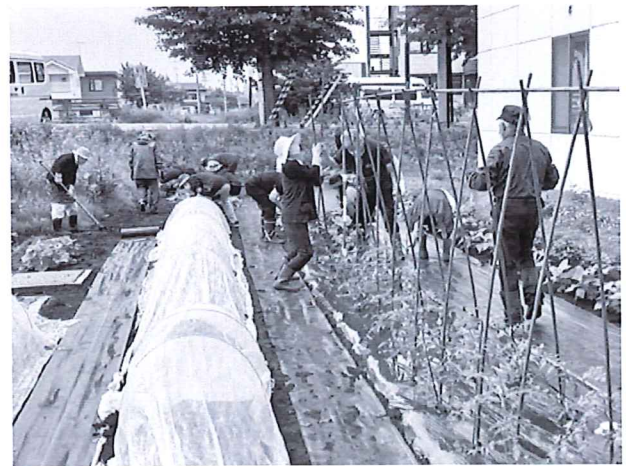
地域交流サロンとは、自宅や身近な地域会館を会場にして、参加者全員で内容を決めて運営していく仲間づくりの交流活動です。各サロンへの運営費の助成には赤い羽根共同募金の配分金が活用されています。

お茶を飲みながらおしゃべりを楽しむサロンやレクリエーション、体操など、参加者の興味のあることを企画するサロン等、現在、町内に21か所開設されています。令和3年度は、延335回開催され、延2,644名の方がサロンに参加されています。



地域農園事業

どなたでも参加でき、農作業を通じて外出の機会、社会参加の場を創出すること、活動を通じた参加者同士の「支え合い」の関係構築を目的に地域農園事業を実施しています。種子、苗、農作業用品等の購入に募金の配分金が活用されています。社会福祉法人音更町柏寿協会、社会医療法人博愛会の2法人の協力のもと町内で2か所の地域農園が開設されています。



※これまでの活動の中から…

住民参加の地域づくり映画上映会

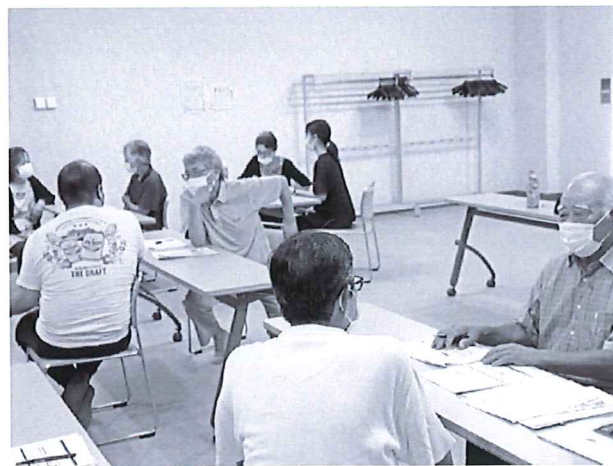
音更町から委託を受け取り組んでいる「生活支援体制整備事業」と「成年後見サポートセンター事業」の普及啓発の一環として、6月19日（日）、住民参加の地域づくり映画上映会を開催し、ドキュメンタリー映画「ぼけますから、よろしくお願いします。」を上映いたしました。今回は160名を超える方にご参加いただきました。



コミュニティサポーター養成講座

令和4年度のコミュニティサポーター養成講座を開催し、7名の方に受講していただきました。コミュニティサポーターの皆様には、本会で実施するコミュニティサポート事業の「見守り訪問事業」「緊急時安否確認（鍵預かり事業）」にご協力いただいております。

今回、講座を修了し、登録いただいた方に協力いただき、今後も「誰もが安心して暮らし続けることのできる地域づくり」のために取り組んでいきたいと考えております。





「喫茶はっぴい〜」は音更町内の在宅で生活している障がいをもつ方や、ボランティアの方々の協力をいただきながら運営している喫茶店です。

総合福祉センター内にあり開放感のあるお店です。

パスタ・カレーなどのお食事もあります。

コーヒーはサイホンで心を込めていれています。



MENU

DRINK

- ・フレンチコーヒー 250円
- ・アイスコーヒー 250円
- ・アメリカンコーヒー 250円



- ・紅茶 250円
- ・ココア(ホット・アイス) 250円
- ・抹茶ミルク(ホット・アイス) 200円
- ・ココ・コーラー 150円
- ・ミルク(ホット・アイス) 150円
- ・コンソメスープ 100円
- ・コンソメスープ 100円

DESSERT

- ・アイスクリーム 150円

- ・ホットケーキ

250円



FOOD

- ・ナポリタン
- ・明太子スパゲティ
- ・きのこスパゲティ

各350円



- ・ビーフカレー 420円
- ・エビピラフ 400円
- ・中華丼 450円
- ・あんかけ焼きそば 450円



・おにぎり(梅・おかか) 各100円

ごゆっくり
おくつろぎ
ください。



土日祝・会館休館日はお休みです。



★店内の様子★



喫茶店で働いてみませんか

喫茶はっぴい〜では、町内で生活する障がいのある方で喫茶業務をしていただける方を募集しています。接客や喫茶店の業務を通して楽しみながら社会参加することを目的としています。

[場所] 「喫茶はっぴい〜」音更町大通11丁目1番地 総合福祉センター内

[内容] コーヒーなど飲料の提供・洗い物・接客・会計他

[時間] 午前10時～午後3時40分 ※概ね週に1～2回程度の活動(土・日・祭日除く)

[条件] ●音更町内に在宅する心身に障がいのある方 ●概ね18歳以上の方
●就労の場が確保できない方

[支援費] 1回につき1,000円の支援費を支給をします

経験がない方でも大丈夫です。体験も可能ですので興味のある方はご連絡下さい。



老人クラブ連合会事務局からのお知らせ

●老人クラブあり方検討委員会

今年度、老人クラブが抱える課題や地域社会から求められる役割を整理し、その解決に向けて取り組むべきことを検討する「老人クラブあり方検討委員会」を設置し、検討を進めています。

その一環として、単位老人クラブ代表との意見交流会を7月26日（火）に実施しました。交流会の中では、新規会員の減少・会員の高齢化といった課題について、意見交換しました。



●音更町老人クラブ連合会創立50周年記念式典を挙行了たしました

8月30日（火）に音更町文化センターにて、音更町老人クラブ連合会創立50周年記念式典を挙行了ました。

当日は、被表彰者、ご来賓を併せ、267名のご臨席を賜り、会長 宮浦 豊より式辞を述べた後、表彰式を執り行いました（被表彰者は下記のとおり）。

また、音更町長 小野 信次 様、音更町議会議長 高瀬 博文 様、音更町社会福祉協議会 河田 さえ子 様よりご祝辞、被表彰者を代表して國枝 昭 様より謝辞をいただきました。

式典終了後、加藤流三絃会（代表：加藤恵理奈氏）の皆様によるアトラクションもあり、盛況のうち終了しました。

被表彰者名簿（50音順・敬称略）

今井 武	・	國枝 昭
田守 清二	・	津島 勇
中右 辰治	・	宮浦 豊



成年後見サポートセンター便り



地域福祉係 藤川

前回号のおさらい

- ・成年後見人等の職務は、①財産管理 と ②身上保護 を行います。成年後見人等には出来ない事もあります。例えば入院、施設契約等の身元保証人や身元引受人、医療に関する同意などは出来ません。
- ・成年後見人等に選任される方には、弁護士や司法書士、社会福祉士、社会福祉法人などの法人（法人後見）、親族、市民後見人などがいます。

今回は、音更町成年後見サポートセンターと法人後見についてご紹介いたします！

音更町成年後見サポートセンターとは？

平成27年4月より、音更町からの委託を受け、成年後見制度に関して、町民の皆さまに広く知ってもらえるよう普及、啓発の取り組み、成年後見制度に関する相談や利用支援を行っています。

- ①相談： 成年後見制度の内容や判断能力に不安のある方、財産管理に関する困りごとなどの相談をお受けします。
- ②普及・啓発： 成年後見制度について理解を深めていただく講演会や、出前講座などを行っています。
- ③手続き支援： 成年後見制度の利用が必要な方や、そのご家族などが制度の利用をしやすくなるよう、関係機関と連携を図り、課題解決に向けてお手伝いします。
- ④市民後見人の養成： 判断能力が低下した方の生活や権利を守るために身近な立場で支援する市民後見人の養成を行います。

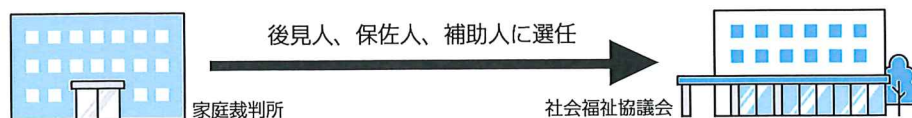


法人後見とは??

家庭裁判所の審判に基づき、社会福祉法人やNPO法人などの法人が後見人等に就任し、後見業務を行います。

特に、社会福祉協議会は、公共性の高い組織でもあることから、長期間にわたる後見業務を行えることも大きなメリットの1つと言えます。

音更町社会福祉協議会も家庭裁判所から選任を受けて、法人後見を行っていて、法人後見支援員とともに後見業務を行っています。



◆法人後見支援員とはどういう方ですか？

成年後見制度等に関する知識技能、倫理などを備えるための研修（市民後見人養成研修）を修了した一般町民で、支援員として、登録を希望した方です。

市民の目線から、音更町社会福祉協議会の職員とともに様々な支援を行います。

現在は、法人後見支援員として、43名が登録いただいています。



次回の社協だよりでは、・日常生活自立支援事業とは？ ・任意後見制度とは？ についてお伝えします。

フードバンク事業へのご寄付 ありがとうございます



4月より本社協で事業として行っているフードバンクにたくさんの寄付をいただきありがとうございます。

＊「フードバンク事業」…給料の減収や離職、疾病、その他何らかの理由により、生活にお困りの方に無償で食料品等お渡しております。



(敬称略)

預託品名	預託者氏名	数量
カップ麺・レトルトカレー・お菓子他各種	匿名	ダンボール5箱分
イモ	成田 哲也	45 kg
お米	小野 博克	10 kg
	匿名	10 kg
	匿名	5 kg
玉子がゆ	森田 恵子	5 袋
おかゆ	匿名	11 袋
アルファ米白がゆ	役場・危機対策課	89 個
田舎ごはん	匿名	33 個
レトルトご飯	堀 候衣	3食×17 個
	匿名	11 個
	木野農業協同組合	3食×10 個
	木野農協女性部役員	16 個
カップ麺	匿名	12 個
	匿名	3 個
	匿名	3 個
	匿名	17 個
	匿名	1 個
	㈩ダイイチOK店	80 個
袋麺	匿名	5 袋
	匿名	5 袋
	木野農協女性部役員	5 袋
パスタ	匿名	1 袋
うどん	堀 候衣	5 袋
そうめん	堀 候衣	5 袋
カップスープ	匿名	13 個
カップ味噌汁	匿名	11 個
インスタントみそ汁	匿名	89 袋
まぐろフレーク缶	森田 恵子	2 缶
缶詰	匿名	1 個
	匿名	9 缶
	匿名	2 缶
	福澤 征子	40 缶
	匿名	27 缶
	木野農業協同組合	21 缶
	木野農協女性部役員	28 缶
	匿名	3 缶
匿名	5 缶	
乾物類	木野農協女性部役員	3 個
レトルトの素	堀 候衣	48 個
レトルト食品	匿名	33 個
レトルト	匿名	6 個
中華丼	匿名	3 袋
レトルトカレー	木野農業協同組合	24 袋
	匿名	7 袋
レトルトハヤシ	木野農業協同組合	16 袋
シチュールー	匿名	1 箱
カレールー	匿名	1 箱
	匿名	1 箱
ソーセージ	匿名	26 本
	匿名	34 個

預託品名	預託者氏名	数量
LL牛乳 (1ℓ)	よつ葉乳業株式会社	156 本
麦茶 (2ℓ)	森田 恵子	3 本
エンシュア・リキッド	音更町商工会女性部	48 缶
飲料水	匿名	10 本
飲料	木野農協女性部役員	42 本
野菜ジュース	匿名	18 本
	匿名	2 本
小麦粉	匿名	1 袋
上白糖	匿名	1 袋
砂糖類	木野農協女性部役員	1 袋
ゼリー	匿名	32 個
	森田 恵子	8 個
	匿名	26 個
豆類	木野農協女性部役員	3 個
油脂類	木野農協女性部役員	1 個
その他 (食品)	木野農協女性部役員	3 袋
お菓子	匿名	1 個
	匿名	3 点
	匿名	4 個
	木野農協女性部役員	8 個
チョコレート菓子	匿名	32 個
スナック菓子	匿名	52 袋
クッキー・ビスケット	匿名	28 個
飴・グミ・ラムネ	匿名	16 個
洗剤	匿名	3 個
	茂古沼 満	3 袋
漂白剤 (ハイター)	茂古沼 満	3 本
	匿名	3 本
ハンドソープ	茂古沼 満	10 本
トイレクリーナー	茂古沼 満	1 本
洗浄剤	茂古沼 満	5 個
室内用クリーナー	茂古沼 満	1 本
洗濯槽クリーナー	茂古沼 満	3 本
お風呂排水溝クリーナー	茂古沼 満	1 バック
キッチンクリーナー	茂古沼 満	4 本
シャンプー類	匿名	6 個
歯磨き粉	匿名	1 個
歯ブラシ	匿名	10 本
生理用品	堀 候衣	32 袋
	匿名	2 袋
	匿名	4 袋
消毒液 (アルコール)	匿名	2 袋
	匿名	2 本
石鹸	匿名	4 個
トイレレットペーパー	匿名	4 袋
ティッシュペーパー	匿名	14 箱
液体ミルク	役場・危機対策課	24 缶
紙おむつ (Mサイズ)	役場・危機対策課	58 枚
紙おむつ (Lサイズ)	役場・危機対策課	44 枚
日用雑貨	木野農協女性部役員	16 個

ご厚志ありがとうございました 令和4年6月1日～令和4年8月24日

預託されました浄財を紹介いたします。 預託された浄財は配分先において有効に活用させていただきます。

社会福祉協議会の行ってます各種事業は、会員皆様の会費と寄付金等を主な財源として行っております。今後とも会員加入とご寄付につきまして、ご支援ご協力いただきたく、宜しく願い申し上げます。

◎金 銭

(敬称略)

寄 付 者 氏 名	寄付金 (円)	寄 付 金 使 途
河合 裕秋	2,000	社協事業へ
小田 順三	500,000	
音更町文化連盟 (音更町ふれあい歌謡まつり)	30,000	
カルペディエム十勝 ブラジリアン柔術道場	25,000	障がい関係施設
匿名希望	200,000	
十勝歯科医師会 音更会	17,000	福祉フェスタ



小田順三様



カルペディエム十勝
ブラジリアン柔術

(敬称略)

◎物 品

預託品名	預託者氏名	数 量	預託先
リングプル	下音更中学校	29 kg	プルネット
	柳町団地自治会	2.4 kg	
	馬淵 朋哉	14 kg	
古切手	匿名	封筒1袋分	北海道ユニセフ
	高野 辰夫	数量不明	
	JAおとふけ	5,463 枚	
	福澤 征子	数量不明	
お年玉切手シート	JAおとふけ	9 枚	
ハガキ	福澤 征子	80 枚	
使用済テレカ	瀬戸 正行	43 枚	

預託品名	預託者氏名	数 量	預託先
ベルマーク	高野 辰夫	数量不明	町内小学校
	JAおとふけ	5 点	
ウエス	サロンひなたぼっこ	150 枚	町内施設
タオル	吟友地域と共に歩む会	430 枚	
	三佐川 陽子	100 枚	
ベビー服他	綿貫 仁美	40 枚	
児童館図書カード	匿名	500円×2 枚	子ども食堂
ギフト券	匿名	1000円×4 枚	

タオル類(タオルケット含む)・シーツ等の寄付をお願いします

ボランティアセンターでは、タオル類のご寄付をお願いしております。町内の福祉施設でタオルが不足しているというお声があり、皆様に少しでもご協力いただければと思っています。未使用、使用済みは問いません、また名前の入っているものでも結構です。少量でも結構ですので、ご寄付を願います。

- 使用済みのタオル等は、一度お洗濯をしていただくようお願いいたします。



吟友・地域と共に歩む会

ボランティア募集

喫茶店業務補助ボランティアを行っていただける方を大募集します。活動内容は、洗い物や軽食作りなど簡単な作業です。体験ができますのでお気軽にご相談して下さい。

- <場所> 「喫茶はっぴい〜」 音更町大通11丁目1番地 総合福祉センター内
- <内容> 洗い物・簡単な調理・話し相手
- <時間> 午前10時30分～午後15時30分 (月に1～2回程度の活動です)
- <昼食> 社会福祉協議会で用意します



重要

一般除雪作業の予約受付について（ご案内）

令和4年度より、高齢者就労センターの除雪は「除雪が困難な世帯」と対象を限定して実施させていただきます。

【除雪が困難な世帯の対象範囲について】

- ①65歳以上の高齢者のみ世帯であり、身体的又は精神的な理由により除雪が困難な世帯
 - ②上記に該当しないが、重い病気などにより、除雪が困難と当センターが特に認めた世帯
- ※同居の親族がいる場合（二世帯住宅を含む）や近隣に除雪対応してくれる方がいる場合は対象になりません。

※作業を行う会員数の都合上、1シーズンの登録受付は80世帯までに限らせていただきます（受付期間内での事前受付のみ）。

- ・概ね 15cm 以上（除雪車が出動する程度）の降雪時に、雪が止んでから作業します
 - ・降雪の量により作業に入るまで数日お待ちいただくこともあります
 - ・時間の指定はできません
 - ・屋根の雪下ろし等、高所での作業はできません
- 作業料金 1,374 円 / 1 時間 より（交通費別途）
除雪機を使用する際は追加で 1,650 円 / 1 回



事前受付期間

令和4年11月1日（火）午前9時～11月14日（月）午後5時30分まで
電話受付のみとします（平日のみ対応）

音更町高齢者就労センター ☎42-3335

おかけ間違いのないようお願いいたします。

※上記期間内でも登録上限数に達した際は締め切らせていただきますのでご了承ください。

募集

資源ごみ収集運搬にかかる会員の方を募集しています

音更町からの委託を受け、町内の資源ごみの収集運搬業務を行っております。

概ね60歳以上の健康な方で、本業務にご興味がある方はお気軽にリサイクルセンターまでお問合せください。

- 収集トラックで町内の資源ごみを回収します。
- 複数で作業を行ないますので未経験の方でも安心して作業できます。
- 1ヶ月に10日程度の出番になります。

音更町リサイクルセンター ☎42-1020

